



結果報告

GW 期間中 (4/25～5/6) 入園者数、29万人突破

おかげさまで、開園以来**歴代1位**記録達成！

国営ひたち海浜公園では、4月25日(土)から5月6日(水休)までのゴールデンウィーク期間中、12日間で**292,899人**もお客様にご来園いただくことができましたのでご報告いたします。

この数字は、昨年度(4月26日(土)～5月6日(日)の11日間)と比較しても**61,467人**多く、ゴールデンウィーク期間中の入園者が**開園以来歴代1位**となります。

その要因としては、当公園の顔として定着したみはらしの丘のネモフィラが満開となり、各種報道機関に取り上げられたことに加え、北関東自動車道(真岡IC～桜川筑西IC)開通し、さらに ETC を活用した高速道路料金の引き下げたこと、そして、4月26日(日)・5月4日(月祝)・5月5日(火祝)が入園料無料日(5日は小人のみ無料)であったことと分析しています。



平成21年5月4日撮影

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・小堆・鈴木
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339
お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

国営ひたち海浜公園 GW期間の入園者数について

平成21年度 GW期間(4月25日(土)～5月6日(水・休))の入園者数

日付	曜日	天気	入園者数
4月25日	土	雨	2,856人
4月26日	日	晴時々雨	26,212人
4月27日	月	晴	9,552人
4月28日	火	晴	11,217人
4月29日	水・祝	晴	31,061人
4月30日	木	晴	14,063人
5月1日	金	晴	11,981人
5月2日	土	晴	26,216人
5月3日	日・祝	晴のち曇	46,786人
5月4日	月・祝	曇	66,727人
5月5日	火・祝	曇のち雨	32,467人
5月6日	水・休	雨	13,761人
計			292,899人

1日の入園者数

歴代3位

平成20年度 GW期間(4月26日(土)～5月6日(火・休))の入園者数

日付	曜日	天気	入園者数
4月26日	土	曇一時晴	8,502人
4月27日	日	曇後晴	24,666人
4月28日	月	薄曇時々晴	8,923人
4月29日	火・祝	晴一時曇	25,273人
4月30日	水	快晴	8,845人
5月1日	木	曇一時晴	7,988人
5月2日	金	曇後一時雨	8,129人
5月3日	土・祝	雨後曇	11,573人
5月4日	日・祝	曇一時晴	68,728人
5月5日	月・祝	曇	34,825人
5月6日	火・休	快晴	23,980人
計			231,432人

表中の天気は、水戸気象台発表の水戸の天気概況(昼:6:00-18:00)に基づいています。

GW 期間 入園者数ベスト5

1位	平成21年(4/25(土)～5/6(祝)、12日間)	292,899人
2位	平成20年(4/26(土)～5/6(祝)、11日間)	231,432人
3位	平成19年(4/28(土)～5/6(日)、9日間)	228,647人
4位	平成18年(4/29(祝)～5/7(日)、9日間)	172,624人
5位	平成17年(4/29(祝)～5/8(日)、10日間)	161,696人

4/29～5/5を中心に、前後で連休を取得しやすい日取りで設定しました。

[今年のGW入園者数の増加要因]

- ・ 北関東自動車道(真岡IC～桜川筑西IC)が開通し、ETCを活用した高速道路料金の引き下げ(ETC1000円効果など)したこと。
- ・ 当公園の顔として定着したみはらしの丘のネモフィラが満開となり、各種報道機関に取り上げられたこと。
- ・ 4月26日(日)・5月4日(月祝)・5月5日(火祝)が入園料無料日(5日は小人のみ無料)であったこと。

ひたち海浜公園オリジナル饅頭「ネモフィラの風」好評発売中！

販売累計**10,000個**を達成！

～ネモフィラの思い出をお土産に～

当初の予定をはるかに越えた驚異的な数字です！
「あさ川製菓」営業担当者 談

季節限定！ひたち海浜公園オリジナル饅頭

「ネモフィラの風」基本データ

ブルーベリージャムと白餡を米粉と山芋の原材料を生かしたもちりした食感の皮で包みました。

価格：12個入り 1,000円

販売期間：4月1日(水)～5月24日(日)

場所：・西口・翼のゲート付近
・みはらしの丘ふもと



ひたち海浜公園の看板ともなった**ネモフィラの感動をお土産に・・・！**という思いから開発した**公園初！のオリジナルスイーツ**

製作にあたっては茨城県水戸市にある創業明治5年の老舗和菓子屋「あさ川製菓」にご協力いただき、公園スタッフとともにアイデアを出し合い、試行錯誤を繰り返し完成しました。

みはらしの丘に爽やかにそよぐ風、そして一面に広がる**ネモフィラの花のイメージ**を和菓子でどう表現するか？味や形だけでなく、パッケージのデザインまで拘った**渾身の一品**です。

発売は4月1日、当初は1日の出荷量50箱から始めましたが、ネモフィラの開花が進み、入園者数が増えるのと比例して出荷量、販売個数ともに増えました。GWに入ってから1日1,000箱出荷しても売り切れるほどの人気となりました。**GW期間中になんと、10,000箱、達成！！**

～**期間限定**、販売は**5月24日まで**！この機会にお試しください～

「海浜公園のメロンパン」も

販売累計**5,200個**を達成！

「ネモフィラの風」とともに、公園デビューした銚田市(旧旭村)のジューシーなメロン果汁がたっぷり入った**オリジナルのメロンパン**です。香りも味も形もメロン！メロン！！メロン！！

価格：メロンクリーム入り 1個 180円 プレーン 1個 150円

販売期間：4月4日(土)～5月24日(日) **期間限定土・日・祝日のみ**

場所：たまごの森(たまごのひるね前)

GW期間中、5月4日は、
約2時間で750個完売！



『 ばくしゅう 麦秋 』

5月21日は暦の上では、二十四節気の一つで「小満」になります。万物が次第に成長して、一定の大きさに達して来る頃で、江戸時代の俳諧歳時記である『改正月令博物筌』(1808)には「晴天なれば麦大いに熟す」とあります。この頃を表す言葉に「^{ばくしゅう}麦秋」という言葉があります。「秋」という言葉には「収穫」という意味があるそうです。

平成20年4月20日にオープンし、1周年を迎えた「みはらしの里」の畑では、黄金色に成長した約3,000㎡のコムギが見られます。

みはらしの里は、活動拠点となる体験学習施設「里の家」と畑を中心にくらしの知恵を学びながら、“なつかしい村の風景と活動”をテーマに常陸国の江戸期から昭和にかけての農村風景を再現するエリアです。なお、コムギは収穫前の6月下旬までお楽しみいただけます。



現在、畑では、コムギ畑の横に約3,100㎡、250,000本のナノハナが満開となっております。また、その向こうに見える「みはらしの丘」では約3.5ha、4,500,000本の真っ青なネモフィラが満開。今年は開花が早まったこともあり、ナノハナ、ネモフィラともに見頃は5月中旬までとなります。